

第10回 おおだ町橋南VS橋北歌合戦



今年で第10回を迎える「第10回おおだ町橋南VS橋北歌合戦」。
予選会は9月28日(日)、大田市民会館中ホールで行われ、各組個性豊かな歌声を披露しました。今年は16組の出演者が橋南と橋北に分かれて競います。審査員は、会場にいられた方全員です。チケットがそのまま投票券になっているため、その1票が勝敗を左右します。大田町の皆さん、歌合戦当日はぜひ大田市民会館まで足を運んでもらって観戦して投票をしてください。(今年も自治会長宛てにチケットを2枚送りますので都合が合わない場合は、同自治会の歌好きな方にお渡しください。)

ご案内

12月7日(日)

開場 13時

開演 13時30分

会場

大田市民会館 大ホール

入場料

1,000円(小学生以下は無料)

まちセンおおだ

№.250

発行 大田
まちづくりセンター
(TEL.82-6240)

印刷 株急行印刷
(TEL.82-9595)

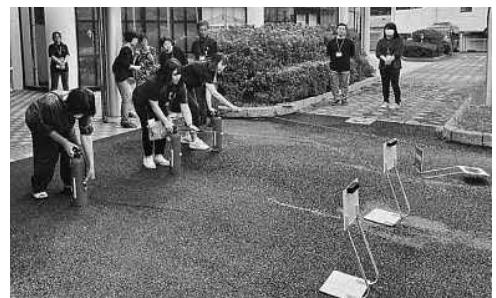
大田まちづくりセンターで避難訓練を実施

令和7年9月29日(月)、大田まちづくりセンターにて避難訓練が行われました。今回の訓練は「職員不在時」を想定したもので、利用者自身が判断し、行動することを目的として実施されました。

訓練では、大田消防署の職員による講話も行われ、火災時の初動

対応や通報、避難時注意点などについて分かりやすく解説されました。屋内では、避難経路の確認や通報のシミュレーションも行われ、参加者同士が役割を分担して取り組みました。

屋外では、水の入った模擬消火器を使用し、参加者は的に向かって勢いよく噴射。消火器を実際に使ってみて「手順がよく分かった」「いざというときに備えたい」との声が聞かれました。



ふれあいの会

大田町社会福祉協議会

大正東一自治会ふれあいの会

大正東一自治会長
吾郷孝文

ようやく秋のおとずれを肌で感じるようになった10月19日、大正東一自治会館でふれあいの会を行いました。このふれあいの会を行うにあたり、自治会員の皆さんで何度も話し合いをし、沢山の企画を考えました。

近所に住んでいながらも普段はなかなか交流する事が少ないご高齢の方々や子供達、若いファミリーの人達が一緒になって楽しめるものは何か?といろいろと試行錯誤しながらも当日を迎えました。朝10時前から参加されるご高齢の方々や元気な子供達、保護者の方々も集まって来て、賑やかにスタートです。会場には、子供会のお菓子釣りやコーヒーマーケット、フリーマーケットやキッチンカーなどもあり交流に色を添えています。

先ずは30数年前の町民運動会のビデオ鑑賞。皆さんの若かりし頃の懐かしい映像がながれると、「あれは誰?」「何々さん若い」と大盛り上がり。それにしても皆さん若い、若い!

ビデオ鑑賞が終わるとエレクトーンの伴奏で、昔の歌や童謡などを声を合わせ高らかに歌います。子供達は周りで一緒に歌ったり自由気ままに踊ったりしていました。

そして11時からは本日のメインイベントの一つである多根神楽団さんによる神楽が始まりました。演目は「日御碕」「恵比寿」「大蛇」です。神楽が始まる頃には、大勢

の人が集まり会場は熱気であふれます。「日御碕」では怖い魔人に子供達は泣き逃げまどい、「恵比寿」では福船を取ろうと手を思い切り伸ばし、「大蛇」は物凄い迫力の大蛇の舞いに圧倒され、皆さんの大拍手で幕を閉じました。この伝統ある石見神楽を末永く継承して頂きたいと心より感じました。

お昼の休憩を挟んだ後は、リトルトイボックスさんとワンエイトさんによるダンスパフォーマンスです。2チームとも大田市内の小中学生中心で構成されていますが、みんな小中学生とは思えないほどの身体の切れのあるダンスを披露してくれ、見ているだけで元気がもらえました。その後もビンゴ大会なども行い、大変な盛り上がりで会の終了となりました。皆さん楽しんで頂けたのではないかと思います。

改めて思う事ですが、高齢化が進む一方で子供達が外で元気に遊ぶ姿は年々少なくなっているように感じます。これはどこの自治会でも抱えている課題ではないでしょうか。高齢の方々や長年生きて来られた知恵と地域の伝統文化を、我々の世代が子や孫に伝え、今の子供達がそれを受け継ぎ、高齢の方は子供達を暖かく見守り、子供達は人生の大先輩方を敬う心を育むという交流こそが本当のふれあいの場ではないかと考えています。

最後になりましたが、ふれあいの会にご参加して頂いた皆様、会の開催に尽力して頂いた自治会員の方々、会の開催にご理解頂いた関係機関各位には心より感謝を申し上げます。

大田町民児協だより

67 大田町民生委員・児童委員協議会

インスタント味噌汁の配布

大田町民生委員児童委員協議会では、民生委員児童委員強化事業として、災害時にも役立つ『インスタント味噌汁』を昨年に続き配布いたしました。

10月上旬から中旬にかけて、民生委員児童委員が担当地域の75歳以上の単身の方及び80歳以上の夫婦のみの方たちに、一人5袋ずつ配布いたしました。3年続けて同じ味噌汁の配布でしたが、皆様に喜んで受け取って頂き、安堵するとともに配布して良かったと思えました。

このインスタント味噌汁は、自然災害発生時の時や外出が困難な時など食物の購入ができない時にも役立つものと思えます。



赤い羽根共同募金活動

11月3日、

大田市文化祭が開催されている大田市民センターで民生委員児童委員が『赤い羽根共同募金活動』を午前10時30分から午後2時まで4成の交代制で行いました。

赤い羽根共同募金にご協力くださいました皆様の温かいお心遣いが、わたしたちの町をよりよくして、たくさんの方の役に立つものと思えます。ありがとうございました。



『ふれあい教室』の5回目と6回目が終わりましたので、その様子を紹介させていただきます。



地域医療推進課と大田市社会福祉協議会にお願いし、「私の町の看護師さん」あなたならどうする？もしもの時に受けたい医療と題し「もしも」の時の医療・ケアについて寸劇を通してわかりやすく説明していただきました。

希望する医療・ケアについて、いまの気持ちを書き記すことのできる「事前指示書」に家族やかかりつけ医と話し合ったことなどを実際に書き記しておくことの大切さがわかりました。

大田市社会福祉協議会では「私のあんしんノート」を300円で販売されており、帰りに買い求める人もおられました。



10月はスポーツの秋ということもあり、大田市社会福祉協議会の協力のもと、室内スポーツ「ボッチャ」が開催され、16人が参加しました。

ボッチャは、年齢や体力に関係なく誰でも楽しめるユニバーサルスポーツとして注目されており、参加者同士、楽しく交流を深めました。

会場には、特設コートが設置され、赤・青のボールを的となる白いジャックボールに向かって投げる真剣勝負が繰り広げられました。

参加者からは、「なかなか狙った通りには転がらない」「こんなに盛り上がるとは…」といった声が聞かれ、笑顔と歓声が絶えませんでした。



令和7年度 大田町『歩け歩け運動』表彰者

大田まちづくり推進協議会

No.	自治会	氏名	No.	自治会	氏名
1	山崎三	梅原慎治	9	新諸友	青笹ヨシ子
2	〃	杉原敦史	10	〃	折戸道男
3	日の出	下垣幸雄	11	〃	三宅雅子
4	雪見二	黒石政三	12	〃	田原末則
5	〃	黒石博子	13	〃	重本福司
6	新諸友	吉川光枝	14	〃	吉田良雄
7	〃	澤田トシ子	15	〃	吉田由岐子
8	〃	青笹宗高			

(敬称略)

年間を通して健康維持のため、ウォーキングを実践されている方々の表彰です。今年度は15名の方が対象です。おめでとうございます！

(注)令和5年度、令和6年度受賞者は、今年度は該当しません。締切を過ぎて届いた自治会の方の名前は載せることはできませんでしたが、粗品は該当者全員にお配りします。



従業員の皆さん



作業前



こんなに綺麗になりました！



作業風景

10月24日(金)、「(株)はたの産業」さんによる三瓶川沿いの美化活動が行われました。毎年恒例となっているこの取り組みは、事業所としてボランティアで実施されています。
三瓶川の美しい景観づくりに、ご協力いただき、ありがとうございました。

事業所による 三瓶川美化活動報告

◆12月～1月の主な行事◆



- 7日(日) 橋南×橋北 歌合戦
- 16日(火) ふれあい教室⑧
いもけんぴ作り
- 20日(土) 大掃除
- 27日(土) 石見銀山を知ろう!(銀さがし体験) 対象:小学生



- 20日(火) ふれあい教室⑧
切り絵

大田町社会福祉協議会へ

ご寄附ありがとうございました
地域福祉のために
使わせていただきます

★香典返し(9月分)
桜田 柳楽由美子様(夫敏朗様)